

～新会長挨拶～

日頃、新宿駅周辺地区協議会活動にご協力いただき誠にありがとうございます。このたび、新宿駅周辺地区協議会会長に就任いたしました、廣川貞夫と申します。新宿駅周辺地区は、住宅街、高層ビル街、歌舞伎町商店街、新宿駅東西商店街と他の地区とは異なった特異の地区であります。地域の住民だけに限らず、商店街や企業との協力・連携もあってこそより良い地区協議会活動ができるものと確信しております。新宿駅周辺地区協議会がより一層発展するよう努力する所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

新宿駅周辺地区協議会 会長 廣川 貞夫



～追悼 三上たまさん～

新宿駅周辺地区協議会18年度に発起以来今日に至りましたがその時から三上様が中央公園を守る会会長として協議会に役員として協力をいただき3年有余多くの研修会議にご出席いただき発展と懇親に協力をいただいた事は、感謝に堪えないことでもあります。今は天国で私達の活動を見守っている事と思います。この偉大な協力者の為にも全力を尽くして頑張りたいと思います。今は故人になられご冥福をお祈りする次第であります。

新宿駅周辺地区協議会 顧問 矢屏 昭治



三上さんが天国へ旅立たれたとの知らせを受けて、真っ先に思い浮かべたのは一昨年の「秋を探そう中央公園」の行事で、受付をご一緒し、時々見上げた晩秋の空だった。いつも和服をキチンと着こなし、髪を綺麗に整え、笑みを湛えながらも凛とした気品のある方だった。シンポジウムも、地域交流部会も、親睦会もお願いすれば必ずお見えになった。九十余年の素晴らしいリーダーの人生であり、あの語らいの時間と、会場まで落ち葉を踏みしめ歩いたときの手の温もりは今も忘れられないものとなった。三上さん、いつまでも公園をみて下さいよー。合掌
まちづくり分科会 村中 弘二



あなたの力をお貸しください！

編集後記

地域に根ざした活動の高まりの中で、新しい担い手となる団体が次山生まれてきております。新しい団体との共催や情報交換などで、地域の関係を深め、社会のしくみを変えることになれば、また色々と活動する中で、人のつながりの大切さを実感していけたらと思っています。

地域交流促進を考える分科会 武田 春子

「わいわい地域交流」の紙面づくりにご意見・ご感想のある方、情報を掲載したい方、紙面づくりに参加したい方、大歓迎です！ご連絡をお待ちしております。次回も地域に密着した話題の予定です。情報をお持ちの方はぜひご連絡下さい。お待ちしております！次回の発行は10月の予定です。

【連絡先・発行元】 新宿駅周辺地区協議会 「地域交流促進を考える分科会」事務局（角筈特別出張所内）
TEL：03-3377-4381 FAX：03-5350-2868
E-MAIL：tsunohazu@city.shinjuku.tokyo.jp
HP：http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/division/262200tsunohazu/tiku_top.htm

わいわい地域交流!

東京の中心、都庁のとなり、都会のオアシス
私たち地域住民のコミュニケーションをここから発信しよう!!

深呼吸したいまち それぞれのまちの環境へのこだわり



◆4つの地域(住宅街・高層ビル街・歌舞伎町・駅東西方面)の緑と環境への取り組みについて取材しました!!

◆新会長からご挨拶
◆追悼 三上たまさん

～深呼吸したいまち それぞれのまちの環境へのこだわり～

高層ビル街

◆新宿センタービル

敷地内の緑化面積は超高層ビルでは一番多いとのこと。土地柄地下1～2.5mしか使えないので植栽のメンテナンスには気を使っている。最近ではニレハムシの駆除（殺虫剤無使用ネット設置）やカラスの巣の除去（夜間、重機使用）をした。またビル内では毎日ペットボトル約1000本、缶コーヒー約1000本、弁当箱約3000個などを始め7000人余りの社員の出すゴミは23分別し、リサイクル業者に引き取って貰っている。エコ活動としては毎月第3水曜日のゴミ拾い、エアコン・エレベーターの省エネ製品への取替え、自然光利用、ライトダウン、打ち水等に参加している。

◆新宿パークタワー

新宿パークタワーでは、環境に配慮した取り組みを行っており、2002年11月には、ISO14001を認証取得し、ビル全体でエコ活動を行っており、入居者向けにはホームページ・環境サイト（SPT ECO Field）を開設、環境への取組み等を紹介している。

具体的な活動内容としては、ゴミの8割をリサイクルしており、緑地の維持管理やクリーンデーの会で行っているビル広域の清掃などにも毎回参加しているとのこと。

その他、新宿区のみどりのカーテンプロジェクトへの参加や今後の活動として、オリジナルエコ/バッグのチャリティー販売などを考えているとのことである。



パークタワーのspt.eco



殺虫剤無使用のニレハムシ駆除用ネット



超高層ビルの中では緑化面積が一番多いんです！



ここにも緑がたくさんあります

歌舞伎町

歌舞伎町は、日本一の歓楽街飲食店、遊技施設、映画館の密集する別名「眠らない街」。街をあげてのエコの活動は対応に結論が出ないのが悩みの種。治安の為に、夜の明るさは必要不可欠。昼の明るさを夜に回す。それには協力によるネオンの節約、CO₂の利用活用。ゴミの問題は幸いに歌舞伎町へのボランティアの人達の協力が功を成しきれいになっている。集積場所が小さく、事業回収が理想と言う問題はあるが、緑に関しては行政のほうで、フラワーボックスが設置されている。街としては地権者の協力を得て、屋上緑化で貢献できる事を願う。昨年の暮れで52年の歴史を閉じた、コマ劇場の後の再建築で、屋上緑化がかなえ理想である。歌舞伎町ルネッサンスの見直しと共に選り、歌舞伎町に行こうと誰もが思える街であるよう、連携を取って努力をしていきたいとのことである。



新街灯にもハンギングバスケット



隠しのスポット



昨年暮、52年の歴史を閉じたコマ劇場は歌舞伎町の顔でした。

住宅街

取材を受けてくださった皆様は日頃のゴミの分別はもとより、地域の公園や道路の清掃・ゴミ拾いなども日常的に実践していた。自宅の庭や、近隣の公園の草木の管理も熱心に行われており、お二人の方は、雨水やクーラーから出る水を貯める工夫も実践している。貯めた水は草花への利用のみならず、災害時での飲料以外の利用価値が大きいとの話に、取材メンバーも感心しきり。また、美しい草花の鉢でも道路にかかって置かれた場合、災害時には危険となり、引っ込めていただくようお願いしているなどの話もで、生活の基本に「安全・安心」の意識をお持ちだと感じた。なお、取材を受けていただきました方々有難うございました。



雨水を貯めています



リサイクルに取り組んでいます



風呂桶を利用して水を貯めています

駅東西方面

新宿区全体の緑率は現在17.47%。都内23区の中では9番目である。緑化と維持については、地価額が高い都心部や商業地域ならではの取組みと課題があるようだ。駅をはさんでの商店街地域について、新宿区みどり公園課へ伺ってみた。

まずは建築時の「緑化義務」に見られる都市建築緑化の推進。最近では屋上庭園の設置が広がりを見せており、都心のスポットとしても定着してきた。区では早い段階から庁舎や学校などの公共施設で屋上や壁面緑化に取り組んでおり、設置工事費の一部助成を行うなど積極的な緑化誘導を行っている。また、地域ボランティアの協力を得て多くの人から目に付く所に花を植える運動や、課題は残るものの最近ではバス停留所の緑化や、街路灯にハンギングバスケットをつけるなど、商店会の協力のもとで街の緑を増やす新しい試みも始まった。

都市部では土地を新しく得るのが困難なのでこれ以上緑地を増やし難く、雨水や土のリサイクルも難しい。しかし知恵と工夫で、地域の理解と協力を得ることで、まずはこれ以上緑を減らさない努力をし、地域の理解が深まり条件が整うことで、近い将来に緑率を増やすことができるかもしれない。



ハンギングバスケット

1. ホースにつないで



充電式ポンプによる灌水の様子です。(1分間に約1ℓを灌水します)

2. お水をあげます



新宿区役所の屋上に緑化島

ご協力いただいた方々（順不同）をご紹介します。ありがとうございました。

◆記事・写真・構成は、地域交流促進を考えた分科会委員によるものです。

■高層ビル街

- ・新宿センタービル 新宿センタービル管理株式会社 山中 誠さま
- ・東京建物株式会社 藤田 麗紀さま
- ・新宿パークタワー 東京ガス都市開発株式会社 天田 浩章さま

■歌舞伎町

- ・歌舞伎町商店街振興組合 城 克広さま
- 住宅街
- ・新井さき・森永さき・若村さき
- 駅東西地区
- ・新宿区役所みどり公園課みどりの係 小菅 健嗣さま